

おうぎニュース

令和6年
1月19日号

きまり

四年生が道徳で、きまりは何のためにあるのかを考えました。**たくさん意見**が出て、**たくさん**の笑いがあった、**真剣**に考える時間でした。

○○○○○さんは「**平和**にすごすため」と、○

○○○さんは「**みんなが気持ちよく生活**するため」

と、○○○○○さんは「**いいことばかりの町**にするため」と答えました。

また、○○○○○さんは「**一人**

だけ得することがないように」

と発表してくれました。みんな、

きまりの大切さに気づきました。



命をすくう



六年生が道徳で、震災の時、親子を助けた医者**の気持ち**を考えていました。○○○
○○○さんは「**医者としての使命**」と、○○
○○○さんは「**これからたくさん生きる赤**ち
やんの方が**大事**」と、○○○○○さんは「**その子の未**
来のため、親子を救う」と発表しました。

よいとく

一年生が道徳で、自分の**良いところ**を

考えました。○○○○○さんは「**せんた**

くをたたむ」と、○○○○○さんは「**友達**

と遊んであげる」と、○○○○○さんは「**字がきれい**

と、○○○○○さんは「**目がいい、鼻がいい、すばや**い」

と書いていました。「**手があたたか**いと、**心があ**った

かい」と○○○○○さんの名言も出ました。

